

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会	代表者名	会長 新銀 輝子
事業名	2020年度兵家連メンタルヘルスセミナー		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年10月 3日	「精神疾患の基礎知識～統合失調症を中心として～」 会場：兵庫県福祉センター 講師：内海メンタルクリニック医師（博士）高橋良斉氏 対象者：精神障害者を持つご家族及び一般の方 参加人数：25名
11月30日	「福祉サービスについて」 会場：兵庫県福祉センター 講師：NPO法人いねいぶる理事長宮崎宏興氏 対象者：同上 参加人数：30名
12月18日	「退院促進と地域生活」、 会場：神戸市福祉センター 講師：兵庫県豊岡保健所所長柳尚夫氏 対象者：同上 参加人数：35名
2021年 1月30日	「ピアサポーターからのお話」 会場：灘文化センター 講師：べてるの家（北海道）向井地理事と当事者3名 対象者：同上 参加人数：90名
2月20日	「変えられる日本の精神医療」 会場：兵庫県福祉センター 講師：（社福）うるおいの里前理事長氏家憲章氏 対象者：同上 参加人数：50名
	兵家連運営委員会及び理事会にて本セミナーの事前準備、周知、反省会 運営委員会：8月5日、10月7日、2月3日 理事会：8月5日、11月4日、3月17日

<効果と成果>

精神疾患に悩む方々は、全国で400万人とも言われ、5大疾患の中でも最多の疾患病です。にもかかわらず、心臓病などとは異なり、誰にも言えずに悩んでおられる方々が非常に多く、且つ、解明されていない病気です。自治会や町内会での周知と共に、小中高校で精神疾患について職員、学生共に学び偏見の無い社会にしていく必要があると痛感します。

今回の事業を通じて、参加者の方々が自分たちのネットワークを通して、各地域に情報伝して、地域啓発が進むことが期待できます。

幸い、障害福祉サービスも少しずつ改善されているが、これらサービスを一層充実させ、周知して活用できるようにしていきたい。80-50問題という親亡き後の当事者の自立生活に向けての問題等も残っており、当事者の地域生活するための施設がまだまだ必要です。

更に、精神科病院では、看護師等による入院患者への虐待や不必要な身体拘束が最近増加しており、世界の動きと逆行しています。精神科医療制度の問題点を明らかにして、医師や職員の配置・診療費用の一般病棟並みへの改善等、請願活動が活発になったことが成果であります。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	400,000
兵庫県共同募金助成金	300,000
心豊かな美しい兵庫推進会議ひょうごスタイル助成金	29,280
自己資金	139,674
合 計	868,954

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直接経費	人件費 (講師・スタッフ)	198,918	89,096
	旅費交通費	31,440	3,100
	教材費、印刷費 他	302,425	189,585
	小 計	532,783	281,781
間接経費 (一般管理費)		336,171	118,219
合 計		868,954	400,000